近森病院

Ver.3-1

人工股関節置換術クリニカルパス　治療計画表

医師＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

看護師＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　管理栄養士＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

患者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿殿　　薬剤師＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　理学療法士＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　パス開始日　　／

日付	入院日（手術前日）	手術当日　／		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4～7日目	術後8～13日目	退院日
	／	術前	術後	／	／	／	／　～　／	／　～　／	／
達成目標	手術の必要性が理解でき、 不安や疑問点を聞くことが出来る		術後、嘔気や呼吸苦があれば知らせることが出来る 創部からの出血やしびれなど異常があれば知らせることが出来る 行動範囲の制限、創部の動かせる範囲を守ることが出来る			創部からの出血やしびれなど異常があれば知らせることが出来る 車椅子に乗ることができる リハビリを積極的に受けることができる			
点滴			点滴をします						
内服	内服薬を確認します	内服は休薬します （麻酔科の先生の指示で 内服する場合もあります）	痛み止めがあります	内服再開します	創部の管を抜いた後、 血栓予防のお薬を飲みます				
処置			酸素吸入をします 創部に管が入ります 血流を良くする機械を 足に装着します 患部を冷やす機械を 装着します	酸素を中止します 車椅子に乗車できれば 足の機械をはずします	創部の管を 術後2～3日で抜きます 創部の処置を行います 患部を冷やす機械を はずします				
検査	必要に応じて検査があります		血液検査があります レントゲンを撮ります	血液検査があります		血液検査が あります	術後5日目に血液検査が あります 採血結果に応じて下肢超 音波検査を行います		血液検査・ レントゲンが あります
検温	1回測ります	搬入前に測ります	帰室直後、手術後30分、1時 間、2時間、以降適宜測ります	4回測ります	3回測ります	2回測ります	1回測ります		
安静度	自由です		ベッド上安静です	創部の管が抜けたら痛みに応じて自由です					
清潔	シャワーに入り 患部をきれいにします 爪切をします	朝、口腔内を きれいにします 男性は髭剃りをします		体を拭きます（週2回） 髪を洗います（週1回） 尿の管を抜くまで陰部を洗い ます	主治医の許可があればシャワー浴ができます				
排泄	トイレで排泄できます		尿の管が入ってます			尿の管が抜ければ、トイレで排泄できます			
食事	食事ができます	絶飲食です	絶食です 主治医の許可があれば 飲水できます	朝より食事再開になります					
ﾘﾊﾋﾞﾘ	機能・能力評価を行います 自主トレーニングの 指導をします	リハビリはお休みです		ベッドでリハビリをします 自主トレーニングの 指導をします	ベッドでリハビリをします 自主トレーニングの 指導をします 車椅子乗車練習をします	状態に応じて訓練室でﾘﾊﾋﾞﾘをします			
その他	麻酔科医より手術についての 説明があります 看護師より入院生活について の説明があります		手術の説明があります	脱臼予防について 説明があります 必要に応じて 転院調整を行います					看護師より退院の 説明があります

近森会ｸﾞﾙｰﾌﾟｸﾘﾆｶﾙﾊﾟｽ委員会